

下北教育事務所事業

下北地域健康なまちづくり事業
(健康長寿県プロジェクト)

◆下北の子どもと家庭のヘルスアップ事業 (拡充)

子ども達の健康な生活習慣への改善に向けた取組

- ① 参観日等における健康教室への講師派遣事業………755千円
 - イ) 食習慣、生活習慣改善のための「生活改善 (おやつ等) 教室」講師派遣
 - ロ) 運動習慣のための「エクササイズ教室」講師派遣
- ② 若者、高校生による未来の下北ヘルシーなご飯レシピコンテスト開催
 - イ) テーマ「未来の下北健康食卓レシピ」………1,718千円



“健康公共”

“健康公共”を提案しています。公共施設を利用して、家族そろって健康な毎日を!

田名部川かわまちづくり整備計画

ただいま
国交省と
協議中。



下北地域の短命克服

生活習慣の改善 健康な生活習慣の習得

一緒にむつ下北の未来を考えましょう。ご意見をお寄せください!

発行者 **菊池憲太郎 事務所**

〒035-0021 むつ市田名部品ノ木 34-68

TEL 0175-33-8544 FAX 0175-23-3339

菊池憲太郎

活動報告書

vol. 8

きくち

けんたろう

2015(平成27年)6月

「健康公共・短命返上」「産業創出・適正成長」「生きがいと賑わいの地域づくり」

持続可能なむつ下北を目指して!



皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先般の県議会議員選挙に際しましては、身に余るご支持ご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。御蔭を持ちまして、再び県議会の壇上に立ち、地域の皆様の声を県政に届けることができる身となりました。それもこれも、皆様方のご理解とご協力、ご指導ご鞭撻の賜物と、衷心より深く感謝申し上げます次第であります。

この上は、皆様方の期待と負託に応えるために、持続可能なむつ下北を目指して、粉骨砕身、努力して参る所存でありますので、今後とも、これまで以上の叱咤激励を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

県議会も5月13日から臨時会が開催され、平成27年度も待たなして動き出しました。未来は既に始まっており、各種事業も実施されようとしています。今回は、これから始まる今年度のむつ下北に関連する主要事業概要を、ダイジェストでお知らせいたします。ふるさとの未来に向けた計画や事業についてご理解いただければ幸いです。最後に、皆様方のご健勝とご多幸を祈念し挨拶と致します。

平成27年6月吉日

青森県議会議員 菊池憲太郎

道路・漁港整備計画

平成27年度 むつ下北地域関連 主要事業概要ダイジェスト

平成27年度の一般会計予算は7,008億円。3年ぶりに前年度を上回りました。人口減少克服を軸に、「健康長寿県」「食でとことん」を結び付けて相乗効果を目指すとしています。また、北海道新幹線の開業が迫る中、津軽海峡交流圏の形成に向けた事業も盛り込まれ、観光振興に期待がもたれています。むつ下北関連の事業概要を掲載しましたのでご覧ください。

大畑川総合流域防災事業	120百万円	護岸工
易国間漁港施設機能強化事業	200百万円	東防波堤 L=70m
国道338号視距改良工事(大間町奥戸)	22百万円	設計・用地補償工事
奥戸漁港整備交付金事業	200百万円	西防波堤 北防波堤
佐井村長後地区地すべり防止事業	27百万円	集水ポーリング工
薬研佐井線道路建設改良事業	220百万円	視距改良工 伐採・仮橋工他
川内佐井線防雪施設整備(むつ市川内~佐井村)	315百万円	法面工・設計
脇野沢川総合流域防災事業(むつ市脇野沢渡向)	140百万円	護岸・堤防・掘削・用地補償
国道338号大湊Ⅱ期バイパス	130百万円	用地補償
国道279号二枚橋バイパス	405百万円	2号橋上部工・地盤改良・用地補償
大畑漁港水産流通基盤整備事業	450百万円	内防波堤、防雪・防暑施設
尻屋漁港水産生産基盤整備事業	270百万円	第2北防波堤 西護岸・東護岸
むつ尻屋崎線斜面对策	57百万円	法面工・設計
野牛漁港関連道事業	50百万円	関連道
野牛漁港施設機能強化事業	250百万円	第2東防波堤 岸壁耐震化他
国道338号白糠バイパス	40百万円	旧道処理工 設計・用地・補償
白糠漁港水産流通基盤整備事業	420百万円	沖防波堤 ケーソン製作
国道279号下北半島縦貫道路 むつ南バイパス	850百万円	橋梁上部工、道路改良、設計・用地・補償

攻めの農林水産業計画

◆ 下北地域健康まちづくり事業（下北健康アップ森林もりもり推進事業）

◎ 森林ウォーキングマップの作成…………… 3,931千円

森林・林業の普及と森林浴、森林セラピー等での、利用可能なモデルコースを選定する。地域の観光情報を盛り込んだ楽しい森林ウォーキングマップを作成し、各市町村、道の駅、直売所等に配布。体験ウォーキングのための樹名板や案内板設置等、コースの環境整備をする。

◆ 船上からつなぐ下北水産物高品質化推進事業

- 1 船上における高品質化技術開発…………… 1,326千円
- 2 地域に見合った高品質化技術の普及…………… 945千円
- 3 漁業者による6次産業化支援…………… 740千円

◆ かさまい下北海の幸づくり推進事業

- 1 荒波に負けない養殖ほや生産加工流通促進事業…………… 5,841千円
- 2 陸奥湾で育む豊かな魚介の里づくり推進事業…………… 2,107千円
- 3 もっと帰ってくるさけづくり推進事業…………… 3,736千円

地域支援重点事業

◆ 下北の創造的復興に向けた情報発信力強化人財育成事業

① 情報発信力の高い人財と地域づくり

…………… 7,195千円

② 地域イメージアップのための情報発信の強化

…………… 6,095千円



◆ 台湾から来さまい下北推進事業

① インバウンド観光商品づくりと受入態勢の構築

…………… 2,331千円

② インバウンド受入に対する住民意識啓発

…………… 718千円

③ 台湾向け下北観光PRの強化

…………… 1,682千円

